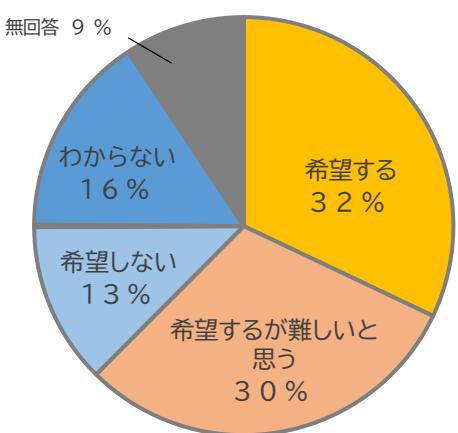


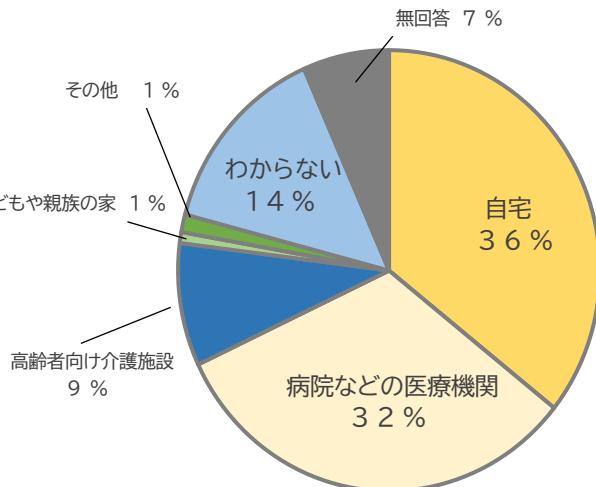
医療や介護が必要になったとき、 どのような療養生活を送りたいか、 人生の終わりまでどのように過ごしたいか、 考えたことはありますか。

令和4年度台東区高齢者実態調査より

病気やけがで長期の療養が必要になり、通院が困難になった場合、自宅で療養することを望みますか。



病気などで人生の最期を迎えるときは、どこで過ごしたいと思いますか。



台東区では、約36%の方が、人生の最期を自宅で迎えたいと考えています。

台東区が令和4年度に実施した調査では、65歳以上の約6割の方が「可能であるならば在宅療養を希望したい」と回答しました。しかし、「家族に負担がかかる」「急に症状が変わったときの対応が心配」「自宅でどのような治療が受けられるかわからない」「介護してくれる家族がいない」などの理由から在宅療養を希望しても、選択することが難しい方が多くいることがわかりました。

台東区では、医療と介護が必要になっても住み慣れた自宅で安心して自分らしい暮らしを続けられ、最期のときまで自宅で過ごせるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制を整えています。

医療や介護が必要になったときに、どこでどのように自分らしい生活を望むかを考えてみませんか。

問い合わせ先

台東区在宅療養支援窓口

☎ 03-5603-0235

FAX 03-5603-0236

メール taito-zaitaku@jadecom.jp

受付時間

月～金曜日 午前9時～午後5時／土曜日 午前9時～正午 ※祝日・年末年始を除く

在宅療養支援窓口に関する情報は、こちらの台東区ホームページから→

